

議会活性化特別委員会会議録

- 1 日 時 平成28年6月21日(火)
会議時間 10時51分開会 11時09分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長 : 原 紀夫
副委員長 : 桜井崇裕
委 員 : 鈴木孝寿、北村光明、高橋政悦、佐藤幸一
議 長 : 加来良明
- 4 事務局 事務局長 : 佐藤秀美、係長 : 宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件
(1) 委員長の選出について

(2) 副委員長の選出について

(3) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

(1) 委員長の選出について

議長（加来良明）：ただいまより、議会活性化特別委員会を開催する。初めての委員会であり、委員長が決定されるまでの間、委員会条例第9条第2項の規定により、年長委員である原委員に臨時委員長をお願いする。

（原委員、委員長席に着席する）

臨時委員長（原紀夫）：臨時委員長の職務を行うので、どうぞよろしくお願いいたします。これより委員長の選出を行う。お諮りする。委員長の選出方法はどのような方法がよろしいか。

鈴木委員：指名推選がよいと思う。

臨時委員長：鈴木委員より指名推選という意見があったがその他の意見はあるか。

（なしの声あり）

臨時委員長：指名推選の方法により行うことでよろしいか。

（よろしいですの声あり）

臨時委員長：異議なしということであるので、指名推選の方法により行う。ご指名をお願いする。

鈴木委員：原委員にお願いしたい。

臨時委員長：私は、難聴で非常に苦勞をしているので受けるわけにいかないと思っている。マイクがあるのでなんとか乗り切っているが、これから複雑多岐にわたる意見をまとめていくのは無理であると思っている。別な方の指名を含めてお願いをしたいと思うがいかがか。

佐藤委員：今までも議会で問題がなかったので支障がないと判断をしている。原委員を推選したい。

臨時委員長：私自身は相当支障をきたしているという認識を持っている。聞き漏らしていることが相当あるので、あえてこういうことを申し上げている。ご理解いただきたい。委員長とのことであるが、その後、副委員長の選考もある。皆さんの選考が大きいということであれば別な方が委員長をやって私がサポートする形であればお引き受けしてもいいと思っている。

高橋委員：本会議中の意見の出し方、答弁に対する答え方は全然支障があるとは思えない。ぜひ特別委員会でも力を発揮いただきたいと思うので、原委員を推選したいと思う。

北村委員：委員長自身の考え方もお聞きしたい。

臨時委員長：私の意見は前段で申し上げたつもりである。聞きたいことについてもう少し詳しくお願いしたい。

北村委員：指名推選で選ぶということになっているので、原委員の指名推選の考え方についてあれば聞きたい。

臨時委員長：昨年の選挙以降、若手の方4名が漏れなくしっかりと質問をしていることを踏まえ、議会改革も精神的に進めなければならないという立場をとっておられるので、私は鈴木委員が適任と考えている。

桜井委員：原委員の言われることも理解できるが、是非ともベテラン議員という形の中で原委員にお受けいただきたい。

佐藤委員：この件については指名推選するということで決定している。原委員を推選する意見が多数出ているので原委員にお願いしたい。

臨時委員長：皆さんの意見は重く受け止めているが、私の考えとしては先ほど申し上げたとおり皆さんにご理解をいただきたい旨の説明をさせていただいた。休憩する。

【休憩 11時00分】

【再開 11時01分】

臨時委員長：皆さんから推選をいただいたのでお引き受けする。よろしくお願いいたします。休憩する。

【休憩 11時01分】

【再開 11時02分】

委員長（原紀夫）：この度、委員長に就任することとなった。皆さんご存知のとおり、本町議会は議会の活性化を図るといふ面からいろいろな意見が出ている。町議会の中で皆さんといろいろ相談をし、町民に示せるような形にしていきたいと考えているので、ご協力のほどお願いしたい。

(2) 副委員長の選出について

委員長：これより、副委員長の選出を行う。副委員長の選出についてはどのような方法がよろしいか。

鈴木委員：指名推選でお願いしたい。

委員長：鈴木委員より指名推選という意見があったが、委員長指名という方法もあるので、その辺も考えていただき他に発言があればお願いしたい。

北村委員：委員長と一緒にやりやすい方を選んだらよいのではないかと。

委員長：北村委員より委員長指名という意見も出た。指名推選と委員長指名という2通りの意見が出ているが、どのように取り計らったらよろしいか。

高橋委員：指名推選で構わないと思う。

佐藤委員：指名推選でいいと思う。

桜井委員：委員長を選任した時のように6人総意で決めるということで良いと思う。

委員長：6名の総意ということであるが、今のところ1名が委員長の指名で、他の方が指名推選ということでお聞きをしたところ。現状では指名推選が3名もいるので、指名推選の方法により行うことでよろしいか。

(はいの声あり)

委員長：指名推選の方法により行う。ご指名をお願いします。

鈴木委員：是非とも委員長をサポートしていただけることを含めて、桜井委員を推選したい。

委員長：他にはないか。

北村委員：委員長が希望された鈴木委員を推選する。

委員長：桜井委員と鈴木委員の2名の推選があったがいかがか。

高橋委員：桜井委員を推選する。

委員長：桜井委員の推選が多いということで、桜井委員を副委員長に選出するというのでよいか。

(よろしいの声あり)

委員長：桜井委員が副委員長に選出することに決定した。副委員長に選出された桜井委員、その場で就任の挨拶をお願いします。

桜井委員：このような特別委員会が設置されたので、6名の皆さんと同じ方向を向いて、委員長のもとに、しっかりとした委員会をサポートしたいと思う。また、いろいろな形で勉強をしたいと思うのでよろしくをお願いします。

(3) その他

委員長：今後の委員会の進め方については、次回以降の委員会で協議してまいりたいと思う。次回の委員会の日程については、事務局等との調整が必要であるので、正副委員長に一任いただきたいと思います。よろしいか。

(よろしいの声あり)

委員長：そのように進めさせていただく。次回の委員会は、事務局等と調整のうえ、正副委員長で決定し、各委員に連絡することとする。以上をもって、議会活性化特別委員会を閉会する。ご協力ありがとうございます。